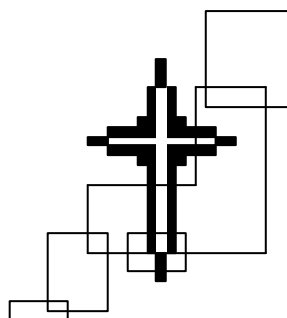


# 日本のための とりなし



わが国のために祈りましょう

ニュースレター12月号

2004年12月5日発行

日本のためのとりなしの会

事務局：〒228-0802

相模原市上鶴間 6-1-17 皆川方

TEL042-747-5703

FAX042-746-2119

<http://www.Christ-ch.or.jp/>

\*振替：00270-7-6421

委員長：皆川 尚一(神奈川県)

委員：友納 徳治(福岡県)

林田 金弥(神奈川県)

釘宮 義人(大分県)

高田和彦(東京都)

町田 誠(千葉県)

中原 耕平(千葉県)

## 日本宣教論序説 (第14回)

### 第二部 キリスト教の土着化

#### 第二章 秦氏のキリスト教の土着化(続)

皆川 尚一

##### (6) 宇佐八幡宮の成立とその変遷

宇佐八幡宮(うさはちまんぐう)を祭る氏族は宇佐(うさ)氏・辛嶋(からしま)氏・大神(おおが)氏の三氏族でした。

ある人々の説によれば、この三氏族はすべて秦氏であると言いますが、私はそれに同意できません。このうち辛嶋氏だけが秦氏であると考えています。

##### 宇佐氏について

「宇佐八幡と古代神鏡の謎」田村圓澄他著(戎光祥出版)によれば、神武天皇が日向(ひゅうが)から大和(やまと)に向かって東征の途に上り、豊国(とよくに)の宇佐に立ち寄ったとき、宇佐の支配者であった菟狭津彦(うさつひこ)・菟狭津姫(うさつひめ)が一行を饗応(きょうおう)しました。これが宇佐氏の先祖であると伝承されています。4世紀~6世紀の宇佐周辺の古墳群には宇佐氏が埋葬されています。この宇佐氏の国造(くにのみやつこ)としての地位を保ち、馬城峰(まきのみね)山頂の三巨石の磐座(いわく

ら)を遥拝(ようはい)する日本古来の祭祀を行っていたのです。

##### 辛嶋氏について

6世紀後半になると豊国の秦氏配下の辛嶋氏が宇佐国に侵入して宇佐国の本拠「鷹居」(たかい)に神社を建てて弥秦神(やはたがみ)を祀りました。この神は古事記・日本書紀にも出ていない別系統の渡来神で、秦氏が朝鮮半島の新羅(辰韓)にいたときに祀っていた神だと言われています。ある人々の説によれば「ヤハタ」は「ヤハダ」であってヘブライ語の「ユダヤ」を意味する「イエフダー」に似ているから「ユダヤの神」だと言われます。本当にそうであるのかどうか。確証はありません。この説はどんどん独り歩きして広まっているようです。

##### 大神(おおが)氏について

辛嶋氏と宇佐氏の間領土争奪戦について心を痛めた大和朝廷は大和の三輪山(みわやま)の大神(おおみわ)神社の宮司の次男大神比義(おおがのこれよし)を宇佐に派遣して両氏の間調停役を勤めさせることにしました。

大神比義は神憑りの人で人々から恐れかしくまれ神仙の類(たぐい)とされた人物でした。彼が宇佐国に行った欽明(きんめい)天皇第29年(AD568)、宇佐国小倉山(おぐらやま)の麓に鍛冶(かじ)の翁(おきな)

がいて、一つの体に八つの頭を持っていました。(出雲神話のヤマタのオロチと似ています)。人々が翁に近づくと5人行けば3人死に、10人行けば5人死ぬというので、大神比義が一人で行って見ました。するとそこに人は誰も見えず、ただ金色の鷹だけが木の上に見えました。彼が「あなたは誰の変身ですか?」と尋ねると鷹はたちまち金色の鳩に変わって彼のところに飛んで来て袂(たもと)にとまりました。この現象は「神が変身して人の利益を計られる」という意味だと彼はさとります。そこで3年の間断食して祈った末、AD571年2月10日、幣(ぬさ)を献げ、うやうやしく頭を垂れて、「もし、あなたが神でいますなら、私の前に現れて下さい」と言いました。すると忽ち3歳の小児が竹の葉の上に現れて言いました「われは釈迦菩薩(しゃかぼさつ)の化身、一切衆生(しゅじょう)を救わんとして日本の神となった誉田(ほむた)の天皇広播八幡麻呂なり」と。これによって、釈迦=応神天皇=八幡(ヤハタ)神という関係が示されたと彼は悟ります。そこで彼は彦山の僧、法連(ほうれん)を説得して仲介を依頼します。法連は弥秦神(ハヤタガミ)も応神天皇も同体の八幡神(ハタタガミ)だと説いて仏教と道教の習合思想によって辛嶋氏と宇佐氏の争いを収めました。これが「本地垂迹説(ほんちすいじゃくせつ)」の初めです。こうしてAD741年、聖武(しょうむ)天皇より宇佐八幡宮(うさはちまんぐう)と正式に命名されて、伊勢神宮に次いで尊ばれる宮幣社となりました。

この八幡宮(はちまんぐう)には、宮司として大神(おおが)氏、辛嶋氏、宇佐氏が仕えますが、大宮司などの主要な役職は大神氏が占めることになりました。ここに、日本の神社を支配する勢力の秘密がかいま見られます。

辛嶋氏、即ち秦氏は原始キリスト教の信仰を弥秦神(ヤハダガミ)=ユダヤ神として保ち続けることが出来なかったのです。自分から進んで名を捨てて実をとったのではなく、あたかも蛇の悪企みによってだまし取られたように本地垂迹説の中に取り込まれてしまっ

たのです。八幡神は八幡大菩薩(はちまんだいぼさつ)とも呼ばれて、源氏の守護神とされました。

#### (7) 伏見稲荷大社の成立とその変遷

伏見稲荷大社(ふしみいなりたいしゃ)を創建したのは、秦伊呂具(はたのいろぐ)でした。伏見稲荷大社の神域である稲荷山(いなりやま)とその山麓は、奈良・平安時代(12世紀末)まで埋葬地として特別視されていた所で、山頂、山腹、山麓が無数の古墳で埋め尽くされています。それゆえ、稲荷大社は日本に渡来した秦氏やサルタヒコなど渡来人の祖霊を祀り、葬礼と鎮魂を行うための神社として建てられたのです。

「イナリ」という名称の意味は、「山城風土記(やましるふどき)」によれば、秦伊呂具自身が、「イナリは稲成るから生じた」と説明しています。しかし、それは本当の意味ではなく、秦氏が自分のルーツを隠すためにカムフラージュしたものだという説があります。その説によれば、「イナリ」は「INRI」から来ていると考えます。「INRI」とは、処刑された十字架上のキリストの頭上に掲げられた罪状書き「ユダヤ人の王、ナザレのイエス」の略称です。その「INRI」が転訛して「INRI(イナリ)」になったものではないかと考えるのです。これは単なるこじつけとは言えない理由が他にもあります。

群馬県の高崎市の近くの多胡郡吉井町に多胡碑(たごひ)という記念碑があって、そこにAD8世紀の初期に羊太夫(ひつじだゆう)と呼ばれる秦氏の一団を率いる族長が住んでいました。彼は濡れ衣を着せられえ反乱の罪で朝廷に滅ぼされましたが、後に藤原不比等(ふひと)によって名誉を回復され、AD711年多胡碑が建てられました。この多胡碑に関して江戸時代の肥前平戸藩の藩主松浦静山侯が「甲子夜話(かっしやわ)」という自著の中で、「先年、多胡碑のかたわらから石槨(せっかく)が発見された(註:石槨とは棺を入れる石造りの部屋です)。そこには、『INRI』という文字が見られた」と記しています。

従って、秦氏に属する原始キリスト教ユダ

ヤ人たちは、共通して「INRI」の文字を大切に信仰の印として受け継いでいたのではないかと考えられるのです。

しかし、羊太夫が「INRI」の文字を墓に封じ込めたように、秦伊呂具も「INRI」を「イナリ」とし、「稲荷」と表記して信仰を隠したものと思われます。それは彼らがユダヤから日本に来るまでの間に幾多の迫害を経験して来たために、用心深くなっていたからであろうと考えられています。

その結果、稲荷神社はどう変遷していったのでしょうか。稲荷（イナリ）はイエス・キリストを祀る神社ではなく、宇迦之御魂大神（うかのみたまのおおかみ）を祀る神社となりました。この神は御饌津神（みけつかみ）とも言われ「三狐神（みけつかみ）」と当て字されたので、狐（きつね）を祀ると考えられ、稲荷神社の神使は狐であると考えられるようになりました。こうして稲荷神社は商売の神として親しまれ、神社としては4万社、各戸の中にある祠堂（しどう）まであわせると全国に百万社あるといわれます。

しかし、稲荷神社の主祭神宇迦之御魂大神＝豊受大神＝大国主命＝大物主神（おおものぬしのかみ）とうところに注目して下さい。ここにもまた三輪山の大物主神の主祭神大物主神が入りこんで来ています。

秦氏の創建した八幡宮にも、稲荷大社にも三輪山の神、即ち出雲（いづも）の神が支配の手を伸ばしているのです。三輪山の神も出雲の神もその正体は龍蛇神（りゅうだしん）

です。

#### （8）秦氏の建てた他の神社

##### 松尾大社（まつのおたいしゃ）

京都の嵐山（あらしやま）の麓に鎮座する火雷神大山咋命（おおやまくいのみこと）を祀ります。この火雷神の本体は龍蛇で、赤い矢に変身して川を流れて行き下流の山城の神賀茂建角身命（かもたけつぬみのみこと）の娘の玉依媛（たまよりひめ）に拾われて、媛に子をませます。その子の名を賀茂別雷神（かもわけいかづちのかみ）と言います。

##### 賀茂社（かもしゃ）

賀茂社は上賀茂神社と下鴨神社に分かれます。上賀茂神社の祭神は上記の賀茂別雷神です。下鴨神社の祭神は、御子の母玉依媛と祖父を祀るので賀茂御祖神社（かもみおやじいんじゃ）とも呼ばれます。

上記の雷神はみな龍蛇神の仲間なのです。荒川紘（あらかわひろし）著、紀伊国屋書店「龍の起源」によれば、雷の原因は支那の「山海経（せんがいきょう）」の海内東経（かいだいとうきょう）に「雷沢中に雷神あり、龍身にして人頭、その腹を鼓す」と記されているので、雷神は、龍蛇神だということが分かるでしょう。つまり、松尾大社にも賀茂神社にも三輪山の神、即ち出雲の神が龍蛇神として支配していることとなります。

（次回は、「日本を支配する龍蛇神の謎」を記述する予定です）。

## 地域別とりなし祈禱会

### 1. 北海道

札幌市 : キリスト公会 札幌グレイス教会 皆川尚一牧師  
〒001-0032  
札幌市北区北 32 条西 5-3-27  
TEL 011-717-1801

### 2. 岩手県

水沢市 : ザ・リバイバル・東北祈りの家 高橋範明  
〒023-0813 水沢市中町 26 レストラン・プレイズ  
TEL 0134-62-3561 毎月第3日曜日 午前7時00分

## 3. 埼玉県

蕨市 : 蕨とりなし祈祷会 鷺谷世嗣兄  
〒335-0003 蕨市南町 3-3-12  
TEL0484-42-0967 毎月祝祭日午後2時

## 4. 東京都

東京都内 : 東京中央とりなし祈祷会 皆川尚一牧師  
\*会場 早稲田奉仕園セミナーハウス(東京都新宿区西早稲田 2-3-1)  
\*連絡先 〒228-0802 神奈川県相模原市上鶴間 6-1-17 皆川尚一牧師  
TEL042-747-5703、FAX042-746-2119 毎月第4月曜日午後6時30分~9時

東京祈祷会 山浦もと姉  
\*会場 キリスト教婦人矯風会館B-1(新宿区百人町 2-23-5)  
\*連絡先 〒350-0812 埼玉県川越市下小坂 612 主の園 3-25 山浦もと姉  
TEL0492-34-7049、FAX0429-31-5552 毎月第1月曜日午後1時30分

## 5. 神奈川県

相模原市 : キリスト公会相模大野教会 皆川尚一牧師  
〒228-0802 相模原市上鶴間 6-1-17  
TEL 042-747-5726,747-5703 FAX 746-2119  
URL <http://www.Christ-ch.or.jp/>  
毎月第2木曜日午前10時15分

## 6. 長野県

小県郡 : 丸子町キリスト教会 松吉理枝子牧師  
〒386-0404 長野県小県郡丸子町上丸子川原 1710-1  
TEL 02684-2-5264 毎週水曜日午後7時30分

## 7. 静岡県

静岡市 : リビングウエイ・チャーチ リッキー・ゴードン師  
〒420-0841 静岡市上足洗 4丁目 6-16-7  
TEL 054-248-4058 毎月第1日曜日午後2時

## 8. 京都府

京都市 : キョート・プレイヤーグループ シスター・ローズマリー・バス  
〒604-8006 京都市中京区河原町三条上ル カトリック会館 3F  
TEL 075-781-3330 毎週火曜日午後7時 英語の祈祷会

## 9. 兵庫県

高砂市 : 日本キリスト教団 高砂教会 手束正昭牧師  
〒676-0015 高砂市荒井町紙町 1-34  
TEL 0794-42-4854 FAX 42-4878 毎月第4水曜日午後9時30分~12時

## 10. 福岡県

福岡市内 : 伊都キリスト教会 友納徳治牧師  
〒819-0167 福岡市西区今宿井尻 12-4-1  
TEL 092-807-9080、FAX 807-2298 毎月第3水曜日 7時30分

11. 大分県

別府市：フルゴスペル イエスキリスト教会 永野誠治牧師

〒874-0933 別府市野口元町 10-1

TEL & FAX 0977-26-3692

e-mail:fg.jesus@poppy.ocn.ne.jp

毎週金曜日午後 7 時 30 分



## 2004年12月号祈りの焦点

### (1) 継続的課題

1) 公明党が連立政権から外され、政界におけるその勢力が著しく減退するように。

又、自民党が見識を取り戻して創価学会に頼らなくなるように祈りましょう。

〔解説〕

2002年9月にNTTドコモ事件が発生しました。それは3人の創価学会員がある女性の携帯電話の通話記録を不正に引き出したことによる電気通信事業者法違反並びに窃盗事件です。通話記録を直接引き出したのは3人のうちの1人、ドコモシステムズ社勤務の嘉村英二（よしむらえいじ）でした。起訴後の同年11月5日に初公判が開かれ、3人の被告には創価学会副会長を含む11人の大弁護団がついていました。公判はこの1回で終了し、主犯嘉村に懲役1年6ヶ月、その他の者に1年2ヶ月、1年、そして各執行猶予3年がついた有罪判決が言い渡されました。そして、被告たちも弁護士たちも大喜びで、あたかも勝訴したかのように法廷を出ました。

ところがこの事件の捜査過程で、警視庁生活安全課と深川署は上記の嘉村英二が創価学会に反対の立場をとる別の2人の女性の携帯電話通話記録を不正に引き出していた事実をつかみ、2人の女性を呼んで被害調書を作成しました。しかし、なぜか警視庁はこの事件を立件しようとしませんでした。そこでこの2人の女性は東京地検に対し、創価学会による組織的犯行の可能性があると、嘉村と氏名不詳の創価学会関係者を刑事告発しました。その結果、東京地検特捜部は再捜査を開始し、2004年10月13日に嘉村英二を再逮捕したのです。さらに、東京地検の捜査の過程で今ひとり、反創価学会ジャーナリスト乙骨正生（おっこつまさお）氏の携帯電話通話記録も嘉村英二により不正に引き出されていたことが発覚しました。そこで東京地検は、11月2日に嘉村英二を通信の秘密を侵害した電気通信事業者法違反で起訴しました。

では、なぜ警視庁が創価学会関係の事件を立件したがないのか。前出の乙骨（おっこつ）氏によれば、警視庁の人事と予算は、東京都議会で審議されます。その都議会のキャスティング・ボート（決定権）は公明党が握っています。龍年光（りゅうねん ひかる）元都議会公明党幹部によれば、「警視庁は創価学会・公明党の言いなりだ」と言います。竹入義勝（たけいり よしかつ）元公明党委員長も、平沢勝栄（ひらさわ かつえい）元警視庁防犯部長も創価学会が事件のもみ消しを依頼してきたことを証言しています。

次回は、マスコミにも創価学会の毒が廻っていることを取り上げるつもりです。

上記詳細記事の参考資料：

A) 「私は『創価学会員』に通話記録を盗まれていた」週刊新潮 2004年11月8日号 p.142-145)

B) 「創価学会とは何か」山田直樹著 2004年4月15日発行 p.53-54)

2) カルト集団からの脱会者がキリスト教会に来て救われるように。

〔解説〕

\* カルトに入り脱会した人や家庭内暴力、いじめなどで傷ついた人が滞在して心を癒す、滞在型の施設「いのちの家」（特定非営利活動法人小諸（こもろ）いずみ会）主催の研修会が10月14、15の両日長野県北佐久間郡軽井沢町で開かれ、参加者は「カルト脱会后カウンセリングの現状と展望」について学びました。この施設が有効に用いられますように。問い合わせは「いのちの家」（0264-26-6757）まで。（以上、2004年11月27日 キリスト新聞参照）

3)天皇陛下が主イエス・キリストに在って救われ、大いに祝福され、その祝福が遍く日本国民の上に及びますように。また、天皇陛下が世界の諸国民の中であって、祝福の基として用いられますように。そして、国民が天皇陛下を先達として理解し、尊敬して、国際平和のためにつくすように祈りましょう。

〔解説〕

\*天皇・皇后両陛下は11月6日、新潟県中越地震の被災地をお見舞いされました。両陛下は泉田裕彦（ひろひと）県知事から被害状況の説明を受けられた後、空中から山古志（やまこし）村を視察し、長岡市、小千谷（おじや）市、川口町等の避難所を巡回して、被災者の老若男女と膝を交えて語り合い、赤ちゃんを抱いて祝福されるなど懇切に慰めのお言葉をかけられました。その他、救助活動にあたる関係者たちの労を厚くねぎらわれました。

\*また、両陛下は紀宮（のりのみや）清子（さやこ）内親王（ないしんのう）と黒田慶樹（よしき）氏との御婚約発表の時期を天災に悩んでいる中越の人々の気持ちを配慮して12月半ば以降に延期したいと述べられました。にもかかわらず、11月14日の朝日新聞は一面トップでこれを大々的に報道し、ついでNHKも遅れをとらじとばかり大掛かりに報道するなど、両陛下のご心情を全く無視した取り扱いをしたことは誠に残念なことであります。

4)互いに批判し合い、反目し合ってきたキリスト教会とユダヤ人、カトリック、プロテスタント、そしてペンテコステ、および各教派・各教会の間に、悔い改めと和解が起るように。

〔解説〕

\*キリスト教新聞11月20日号、27日号及びリバイバル新聞11月28日号によれば、「義認の教理に関する共同宣言」邦訳出版を記念して10月31日、東京都千代田区にある聖イクナチオ教会マリヤ聖堂において、日本初となるカトリック教会とルーテル教会の公式合同礼拝が行われました。出席者は550名。礼拝は「ルーテル教会式文」を中心に「カトリック教会典礼聖歌」が歌われるなど、異例の礼拝形式がとられました。合同礼拝の背景には、1999年ドイツのアウグスブルクで、ローマカトリックとルーテル世界連盟の代表が調印した「義認の教理に関する共同宣言」があります。今後のエキュメニズムの目標は「聖餐における一致」ということです。

5)キリスト教の視聴覚伝道が進展するように祈りましょう。

〔解説〕

\*12月ラジオ

あさのことば（CRCメディア・ミニストリー提供）（ラジオ日本＝月～土 午前5時25分）

フレンドシップラジオ・ゆうせんK3＝月～土 1日8回）

朝の聖書（ホレンコ提供）（HBCラジオ＝月～金 午前5時8分）

あすへの窓（CRCメディアミニストリー提供）（FEBC＝水木 午後10時30分、KTWR＝月～金 午前6時15分、午後9時15分、フレンドシップラジオゆうせんK3＝火～金 1日8回）

希望の声（富雄キリスト教会提供）（1008KHz 朝日放送＝水 午前4時35分～45分）

キリストへの時間（CRCメディア・ミニストリー提供）（高知＝日 午前7時30分）

心に光を（「心に光を」メディアセンター提供）（山陽放送＝月～土 午前5時15分、山陰放送＝月～金 午前5時10分、AM-KOBE＝月～金 午前5時10分、ゆうせん他）

心のともしび（心のともしび運動提供）（毎日放送＝月～土 午前4時50分、札幌テレビ放送・北日本・中国放送＝月～土 午前5時）

さわやか世の光（太平洋放送協会提供）（岐阜＝月～土 午前5時15分、10分デイリー）  
 詩篇のことばとこころ（CRCメディア・ミニストリー提供）（文化放送＝日 午前5時10分）  
 宗教の時間（NHKラジオ第2 午前8時30分）  
 バイブル・ウェーブ（CRCメディア・ミニストリー提供）（KTWR＝土 午前6時、午後9時）  
 福音の光（近畿福音放送伝道協力会提供）（朝日放送＝土・日 午前4時30分）  
 預言の声「光とともに」（セブンスデー・アドベンティスト提供）（ラジオNIKKEI、短波、AWR日本語放送 午前6時、午後10時）  
 世の光（太平洋放送協会提供）（岩手＝月～土 午前5時15分）  
 世の光いきいきタイム（太平洋放送提供）（北海道放送＝日 午前6時20分、東北放送＝土 午前5時10分、茨城放送＝日 午前7時10分）  
 世の光フレッシュサンデー（太平洋放送協会提供）（文化方法＝日 午前5時20分）  
 喜びへの扉（ホレンコ提供）（HBC＝日 午前6時35分）

6)TV・ラジオ・新聞・雑誌関係者たちがおごりと偏った報道や人権無視の取材を止め、神を畏れたフェアな在り方をするように。これらに気付いた人が抗議や訂正の声をあげ、日本の見張り人の役を果たすように祈りましょう。

〔解説〕

- \* 「普段、皇室に対して特に好意的とは言えない紙面、主張が特徴なのに、一体何故朝日新聞が『紀宮さま婚約内定』のスクープ記事を出したのか？」と週刊新潮は疑問を呈しています。その答えはライバル新聞社の記者の言葉では「朝日には、編集委員クラスの大ベテラン記者が宮内庁にデスクを持っているから」というのですが、むしろ、朝日が天皇・皇后両陛下に対して特に好意的といえない考え方や取り扱い方をしているがゆえに、今回も両陛下へ紀宮様のご意向を無視してスクープ記事を派手々々しく一面トップで、報道し、しかも同社広報室を通じて「大規模な自然災害など不幸な出来事が続いている中で、今回は明るいニュースをお伝えできたと思います」と得意顔で弁明しているのです。その結果、NHKはじめ民放TV局その他マスコミの取材記者達がドツとばかりに宮内庁や紀宮様の外出先、ご婚約者黒田氏の自宅や勤務先にまで押しかける騒ぎになりました。報道される当事者の気持ちを全く無視した報道姿勢に猛省を促したいと思います。（以上、「週刊新潮 11月25日号参照」）
- \* 各新聞社の「紀宮さま婚約内定」報道の中で、国民新聞の記事だけが抑制のきいた模範的なものになっています。（国民新聞 11月25日号参照）

7)日本に亡国の危機をもたらす少子化傾向がくいとめられ、神の御心になかった増子化対策が社会全体の祝福によって実施されるように祈りましょう。

「神は彼らを祝福して言われた、《生めよ、ふえよ、地に満ちよ、地を従わせよ》」（創世記 1:28）。

〔解説〕

- \* 現在児童相談所に寄せられる児童虐待の相談で、実母によるものは6割を超え、その多くは専業主婦家庭だといわれます。一時保育の充実などで子育てを社会的に支援してゆくことが急務とされています（2004「日本の論点」p.495）。
- \* 東京都では、児童虐待を未然に防ぐため、来年度から、育児をめぐる精神的に不安定な状態になった親たちについて産婦人科など医療機関から情報提供を受け、重点的に支援する方針を固めました。親のプライバシー（私生活を侵害されない権利）にも配慮しつつ、保育師らが早目に親を支えることで虐待を防ぐのが狙いです。（朝日新聞 11月30日朝刊トップ



記事)。

## (2)時宜的(タイムリーな)課題

1)小泉内閣が神を畏れ、国民の意向を無視した独裁的な政権運営を改め、日本の独立と国際平和に役立つ政治を行うように祈りましょう。

〔解説〕

\*産経新聞11月25日号によれば、自民、公明両党は24日、12月3日の会期末を前に政治資金規正法案、公明党提出の永住外国人地方参政権付与法案、独占禁止法改正案などを継続審議にすることを確認しました。重要法案が軒並み継続審議となり、「何のために臨時国会を開いたのか」との声も出ています。11月24日現在で、内閣提出法案27本(継続法案を含む)のうち先に審議した衆院もしくは参院を通過したのは12本。議員立法では39本のうちわずか2本です。民事訴訟費用法案改正案や国際犯罪に対応する刑法改正案なども最終的に継続審議になる見通しです。

小泉政権以降、秋の臨時国会で補正予算案を審議することはほとんどなく、今国会も与野党が対立するような重要法案はあまりありません。そんな中で、旧橋本派への一億円不正献金事件を受けた改善策になるはずだった政治資金規正法改正案は、来週にも衆院政治倫理・公選法改正特別委員会(倫選特)で一回審議するだけで継続審議になる。公明党が成立にこだわった永住外国人地方参政権付与法案も自民党が慎重姿勢を崩さず、衆院倫選特で一度審議しただけで採決されません。民主党幹部は「継続審議法案が増えたことで、通常国会で予算案を揺さぶるカードが増えた」としており、継続審議となった法案の扱いが通常国会の火種となる可能性もあります。

\*郵政民営化が小泉政権の命取りとなって、衆議院解散、総選挙が行われるように祈りましょう。

2)日本国民全体の中にキリストの福音が広く深く受け入れられて行くように祈りましょう。

〔解説〕

\*月刊「レムナント」2005年1月号久保有政主筆の中に、「神社に伝わるキリスト教の祭」- 曾根天満宮(そねてんまんぐう)に伝わる「一つ物神事(ひとつものしんじ)」はキリスト降誕祭だ! - というレポートがあります。このレポートの執筆者は2人で、1人は日本キリスト教団高砂教会の手束正昭牧師、今ひとり「レムナント主筆、池袋キリスト教会の久保有政牧師です。曾根天満宮は高砂市曾根にある神社ですが、毎年10月13、14日の2日間にわたり「一つ物神事」という盛大な祭が行われます。祭の中心は「一つ物」と呼ばれる3、4歳の男の子で、神の子あるいは神の使いとして1日目は若者の肩に乗って宮入りし、2日目は馬に乗って宮入りします。その小児の額には八の字が印され、付き添う若い衆たちは中近東の羊飼いの風のかぶり物をしています。これは神のひとり子イエス様の降誕祭が日本に伝来して土着化したものではないかとクリスチャンの目には映るのだという興味深いレポートです。高砂教会では、この1月号を200部取り寄せて、伝道のために用いられるようです。このレポートを地元の人々にどのように伝達して行くのか、深い知恵が必要かと思われまます。聖霊のお導きを祈りましょう。

3)国会祈祷会に聖霊の導きを与えられるように。

〔解説〕

\*国会祈祷会は、1960年十字架委員長と呼ばれた河上丈太郎日本社会党委員長、初の牧師国会議員西村関一参議院議員、聖隷福祉事業団創立者長谷川保衆議院議員らが中心となって始まり

ましたが、2001年まで続いて中断されました。このほど土肥(どい)隆一衆議院議員と木俣佳文(きまたよしたけ)参院議員が中心となって、クリスチャン議員による国会祈禱会が再開されることになり、第1回祈禱会が11月17日に持たれました。今後は、国会開催中の毎月第3水曜日衆議院第一議員会館会議室で持たれます。次回は、2月16日(水)午後8時から9時までです。(クリスチャン新聞11月28日、12月5日記事)

4) 北朝鮮による拉致問題の解決があくまでも外交上の最優先課題とされ、拉致被害者の家族が日本に帰って来るように。又、北朝鮮の核準備が取り除かれるように。

〔解説〕

\* 11月15日、北朝鮮との実務者協議を終えて帰国した日本政府代表団が持ち帰った物で目ぼしいものはゼロでした。生存者情報はゼロ。横田めぐみさんの夫と言われるキム・チョルジュン氏とは面会したものの、写真撮影も血液も毛髪の採取も拒否され、引き渡されためぐみさんの遺骨と称するものは高熱により検査が殆ど不可能といった有様でした。これにより全く誠意のない、日本を馬鹿にしきった金正日政権に対する日本国民の怒りは頂点に達しています。それと同時に、代表団が持ち帰ったものの中身を見もせず「北朝鮮側にも努力のあとが見られる」などと即発言した小泉首相に対する怒りと不信感も頂点に達しています。これに対して、拉致議連(拉致救出議員連盟)は都内で緊急総会を開き、北朝鮮への経済制裁の即時発動を政府に求める声明を採択しました。又、自民党の拉致対策本部(本部・安倍晋三幹事長代理)も、制裁発動を想定して、具体策の検討を急ぐことを決めました。

\* 北朝鮮はつねに主導権を取りたがりませんが、日本主導ですべての交渉を進めて行くように。

\* 拉致被害者の返還なしに平和条約は結ばないという日本側の意思を日本政府がハッキリと打ち出すように。

5) 北朝鮮における金正日の独裁体制が崩壊するように祈りましょう。

〔解説〕

\* 11月8日付産経新聞によれば、北朝鮮国内の反政府グループが先月、平壤など北朝鮮国内の50ヶ所でバラまいた「金日成・金正日の10大ウソ」と題するビラを入手したそうです。故金日成主席と金正日総書記の家庭背景や現体制の思想的な柱である「主体(チュチェ)思想」を激しく批判する内容なので、衝撃を受けた北朝鮮当局は、グループを追及する一方、平壤で住民の思想点検に乗り出したということです。

6) 日本の教育を健全に導くための新しい歴史教科書が生まれるように祈りましょう。

〔解説〕

\* 2001年6月10日に出版された扶桑社刊「新しい歴史教科書」は、第2次世界大戦後日本で出版されて来た教科書(複数)の左翼思想的歴史観の誤りを、かなり修正した点で比較的良好教科書であると思われませんが歴史解釈においてはなお多くの修正すべき部分を残していると言えるでしょう。しかし、歴史解釈には色々な異なった立場があるので、日本では一つの国定教科書作成に限定せず、多くの出版社が作成した教科書の中から、文部省が八種類の教科書を検定済みとして選び、教師がその中から選んだ教科書を教材として用いる自由を認めています。扶桑社のは、その中の一つです。しかし、他の7社は自社出版の教科書の市販本を売り出していないので、一般国民はそれらの内容を知りません。

\* 文部省が外国からの内政干渉に動かされず、毅然たる態度で公平な検定を実施するように祈りましょう。

7) 「ニート」に対する有効な対策が生まれるように祈りましょう。

〔解説〕

\* 「ニート」(NEET)とは英語で、“Not in Education, Employment or Training”の略称です。1990年末の英国で学校に行かない、仕事がない、技能もない、働く意欲が乏しい、社会参加せず、失業対策でも救えない16-18歳を指す言葉として生まれたものです。これは英国だけでなく、日本にも広く見られる現象となって来ました。「高学歴の人が多い日本では、16-30歳までと見るべきだ」という専門家もいます。「ニート」はいわゆる「フリーター」と「ひきこもり」の中間にあって、「何をしたらいいかわからない人たち」です。厚生労働省は昨年「ニート対策」として「ヤングジョブスポット」という施設を主要都市に設置しました。「一緒に考えよう!『仕事って何?』」といったセミナーが毎日のように開かれ、スタッフが相談に応じてくれます。

8) オレオレ詐欺のような悪質な詐欺行為が撲滅されるように。

〔解説〕

\* 今年になって爆発的に「オレオレ詐欺」の被害者が増えて来ました。電話で年配の男女をだまして送金させる手口です。その年配者の息子か孫のようなふりをして、「オレだよ、オレ、オレ、今、交通事故を起こして困っているんだ。すぐ示談金を被害者に払わないと大変なことになるんだ。銀行の預金口座×××××××に30万円振り込んでよ」と頼むわけです。手のこんだやり方でドラマ化して、事故現場での被害者役、警察官役、救急隊員役など複数の仲間が次々と入れ替わって電話に出て年配者をだますという手口も増えているそうです。

9) 日本の経済が上向くように。又、米資本に邦銀や郵便事業を売り渡す小泉・竹中政権の野心が打ち砕かれるように祈りましょう。

〔解説〕

\* 増田俊男 時事直言 2004年11月15日号

「殺しのライセンス」を手にしたブッシュ

今回の大統領選の前と後の違いは、「時事直言」(11月10日)で述べたように、自らの悪事の数々を堂々と証明した上で当選したことによりブッシュが「悪事のライセンス」を得たことである。今後ブッシュは内外世論に気遣うことなく、自由に大胆に、また大量破壊兵器をイラク戦争の理由に使うようなカモフラージュをすることなく、国益をストレートに追求できるようになった。経済における国益追求でもストレートになってきた。

中東軍事予算約7兆円増額を日本から調達するために、日銀の介入ラインである105円程度まで円高にして介入を促す。5-7兆円を手にするまで105円-107円のボックスを繰り返すだろう。

こうしてバブル崩壊後「失われた十数年間」の苦しみした後やっと好況をむかえたと思ったら、貯めた資金は待ってましたとばかりアメリカに持ち去られてしまう。

日本は何も出来ない

日本の金融・財政政策は誰のためなのだろうか。世界一の債権国、世界一の経常黒字国、世界一の金持ち(800兆円の預金)の国民を持ちながら、日本の国益を守ろうとも主張しようともしない日本。その気になれば、日本は経済でアメリカをコントロールすることはそんなに難しいことではないはずだ。しかし日本には、その気もなければその方法を知ろうともしない。日本の過去の歴史を知ると、現在の日本人は本当に日本人なのだろうかと思ってしまう。なん

だかご先祖様を裏切っているような気がしてならない。

### 2005年は中東戦争の年

私が講演会や「時事直言」で繰り返し述べていたように、アメリカは2005年第五次中東戦争を起こす。国際法を平気で破ってイラク攻撃をするアメリカが2年前、イエーメン沖で自ら捕獲した北朝鮮の15機のスカッド・ミサイル(大量破壊兵器)を、「国際法に違反しない」などと言ってイエーメンに手渡した。イエーメンといえばアルカイダの軍事訓練所が数多くあり、アメリカの戦艦コールが爆破されたり、数多くのアメリカ人が殺害されたところである。

大量破壊兵器が無いのにイラクを攻撃するアメリカが、自ら「悪の枢軸」と決め付けた北朝鮮の真正銘の大量破壊兵器を、何故敵に渡したのか。

それはアメリカの戦争の歴史を知れば自明である。

アメリカは必ず「何々を忘れるな！」で戦争を始めている。しかも「何々を忘れるな」は敵が起こしたのではなく、自ら起したり敵がアメリカに対して「何々を起こす」のを助けている。「アラモを忘れるな」(メキシコの53%を略奪)では、200名のアメリカ人義勇兵を難なく助けられたのに見殺しにした。「真珠湾を忘れるな」でも、大日本帝国海軍の行動を総て知っていながらむしろ攻撃を誘導し、2200名のアメリカ兵の命を犠牲にした。「9・11を忘れるな」も既にライス大統領安全保障補佐官は、ブッシュ大統領は「9・11が起ころうる十分な情報を持っていた」と公言している。

ではイスラエル対アラブ諸国の第五次中東戦争を起こすためには、何が必要なのだろうか。「テルアビブ(イスラエルの首都)を忘れるな！」である。イスラエルに大惨事が起きる可能性の一つに、アメリカが敵に大量破壊兵器を与えたことがある。

### \* 増田俊男 時事直言 2004年11月29日

11月20日、APEC首脳会議で日米首脳会談が持たれ、ブッシュの「強いドル」発言で小泉首相は「介入のお墨付き」をもらった。ところがその政府日銀がその後介入した気配がない。テレビでは榊原元財務官をはじめ、ほとんどの評論家、アナリストが100円になるなどと言って騒いでいる。

日銀がここで円売り-ドル買い介入すれば、待ってましたとばかりヘッジファンドがドルを売ってくるから、日銀も簡単に動けない状態だ。ヘッジファンドは日銀の介入を誘ってどんどんドル安を加速させ、投資家もそれに乗ってドル売りを続けている。

こうした状況下で日銀が介入するのは得策ではない。日銀は2003年から2004年3月にかけて33兆円も介入した実績を持つだけに、ヘッジファンド側にも、いざ日銀が動いたら怖いという不安はある。今は正にヘッジファンドと政府日銀の心理戦といったところ。

日本の株価も日経ダウが先週11,000円台を回復したとたんに、また10,000円台に戻ってしまった。102円の円高とアメリカの財政赤字を嫌気したためである。これも数字の魔術に翻弄されて本当のところを見失っている結果。

相場と競輪はよく似ている。必ず最初に「まくり屋」が最初から負けることを承知で飛ばす。ゴールは後ろで力を蓄えていた者が勝つ。つまり、まくり屋はニセモノなのである。

79.75円と史上最高の円高だった1995年の結果が現れた翌年、96年3月決算で、大手輸出企業は未曾有の好決算をした。アメリカの貿易赤字が増大するのは、アメリカの景気がいいから輸入が増えた結果だ。超財政赤字ということは、それだけ財政出動して民需を拡大している証拠。円高もアメリカの民需拡大も、日本経済にとって最高である。

最高の条件を最低と言う連中は「まくり屋」と同じなのである。

投資家はゴールで勝てばいい、たとえ途中で負けていても。

10) 外国人地方参政権付与法案が否決されるように祈りましょう。

〔解説〕

\* 12月3日で会期切れとなった臨時国会で、この法案は1回しか審議されず継続審議となりました。公明党は来年の通常国会での成立を期していますので、否決されるように祈りましょう。

11) イスラエルの平和のために祈りましょう。

「見よ、イスラエルを守る者は、まどろむこともなく、眠ることもない」(詩篇 121:4)

〔解説〕

\* パレスチナ自治政府のアラファト議長がパリで死亡し、後任の議長の候補者としてアッバス首相が立候補しました。又、出馬を断念したはずのファタハのバルグティがイスラエルの刑務所で終身刑を受けているのに獄中から立候補を表明したので、ファタハやエジプトのムバラク大統領から非難されています。ムバラク大統領はイスラエルのシャロン首相を平和のための最良の交渉相手だと推薦しています。(シオンとの架け橋・イスラエルニュース 12月3日(金)より)。

\* 《会計報告》(2004年8月1日~2004年9月30日)

(単位 = 円)

収 入	金 額	支 出	金 額
献 金	75,450	交 通 費 印 刷 費 資 料 費 郵 送 費 事 務 費 振替手数料 電 話 料 会 場 費	1,860 2,570 23,300 30,630 0 0 11,982 6,667
小 計	75,450	小 計	77,009
前月繰越	92,892	翌月繰越	91,333
国内活動基金 収入	0	国内活動基金 支出	0
前月繰越金	15,700	翌月繰越金	15,700
国際会議参加基金 収入	0	国際会議参加基金 支出	0
前月繰越金	35,474	翌月繰越金	35,474
合 計	219,516	合 計	219,516

## 【献金者芳名】(順不同)

高砂教会(兵庫)	1回	東京中央とりなし祈祷会席上献金	2回
相模大野教会(神奈川)	2回	永井幸(広島)	1回
札幌グレイス教会(北海道)	2回	三村二三雄(静岡)	1回
佐藤節代(神奈川)	1回	匿名(栃木)	1回
広瀬幸司(千葉)	1回		

## 【編集後記】

\* 2004年12月号のニュースレターをお送りします。今回のレポートは前回予告した通り、秦氏の創建した神社を五つとりあげました。宇佐八幡宮、伏見稻荷大社、松尾大社、上賀茂神社、下鴨神社です。

\* これらの神社の特徴は、初めはユダヤの神、イエス・キリストの神であってもちまち蛇や龍の勢力がはいて来て、ご利益宗教に変質して行くことです。

\* 私は古代の秦氏のキリスト教を研究していくうちに、それが現代のキリスト教、現代の世界、そして現代の日本とその未来とに密接に関わっているものがあることを知りました。今も蛇と龍はすべての領域に忍び寄って来て、人々をだまし、支配し、滅亡へと誘い込んでいます。しかし、未来からの伝言によれば蛇も龍も敗北しているのです。

\* 山田直樹著「創価学会とは何か」新潮社

2004年4月15日刊はタイムリーな本です。昨年5月に倒れた創価学会の暗王の影響力著しく減退。ポスト池田はどうなるのか？

\* さしもしぶとく生き延びたパレスチナ自治政府の閣議長の影もすでに無く、ポストアラファトはどうなるのか？！

\* 「草は枯れ、花はしぼむ、しかし、われわれの神の言葉はとこしえに変わることはない」(イザヤ40:8)。

(ヨハネ 皆川尚一記)

《次回日本のとりなし委員会予告》  
日時：2004年12月20日(月)12時  
場所：キリスト公会 相模大野教会

